

認定 NPO 法人子ども医療ネットワーク

1. 事業の成果

平成22年10月1日付けで「子ども医療ネットワーク」が認定NPO法人として、認定を受けた。熊本国税局管内では、当法人と宮崎のNPO法人の2法人のみであり、鹿児島では唯一の法人である。

患者の生活や治療のサポート事業では、患児の一時金として12月に25名、125万円支給した。又、小児がんから回復し、病後の自立支援をするボランティア団体(福岡市九州がんセンター内)「にこにこスマイルキャンプ in 九州」に10万円支援した。今後は、本法人としても患児達に当該キャンプへの参加を促す事を考慮し、継続的な支援を行いたい。

ファミリーハウスの運営は、予想していた利用率は第5期と比較するとほぼ横ばいではあるが、月間平均53%程度利用されている。利用者も鹿児島県の離島はもとより、九州各地、四国、近畿地方からも利用者があった。

健康相談会は会場の都合でキャンセルを余儀なくされた場合もあったが、予定通りの相談会を実施でき、本年度の実施回数は5回であった。

子ども救急箱は、10月に掲載100回を記念し、第2号が発刊の運びとなり、新年度より、配布予定である。

その他年間を通じての、広報活動並びにホームページによる広報活動を続け、寄附者は万遍なく広い地域より集まった。特に、認定を頂戴した10月以降3ヶ月間の寄附金額は、9月までの寄附合計額のほぼ同額程度を頂戴し、法人・団体からの賛助会費収入の減少を補充し、本法人の活動を支える要因となった。

2008年春号を最後に経済的理由から発行を中断していた「こねっと通信」を春号・秋号と発行し、会員・患児等、限られた人達だけの季刊紙でなく、認定以降は、寄附領収書に同封して寄附者に送付する事とした。

経費面では、認定以降に寄附者への領収書の送付をする為に、封筒の購入(事務用品費)と切手代(通信費)が昨年と比較して増えてはいるものの、スタッフ各人の中で経費節減が定着し、事業費以外の年間経費は前年度と同額程度に修まり、本来の目的の事業費に費用が充てられている。

ふれあいコンサートについては、受け入れ先の都合により計画できなかったが、平成23年には開催予定を計画中である。

2. 事業の実施に関する事

(1) 特定非営利活動に係わる事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)	
患者の生活や治療のサポート事業	一部の患児に一時金の支給 (1患児当たり5万円)	12月	鹿児島大学 病院小児科	3名	25名	1,250	2,861
	ファミリーハウス維持費	通年	ファミリーハウス4部屋	2名	545泊	1,511	
	支援金: にこにこスマイルキャンプ in 九州	12月	鹿児島大学 病院小児科	3名	九州在住 の小児が ん経験者	100	

各種相談事業	与論島相談会	1月	与論町	6名	40名	287	984
	沖永良部相談会	2月	和泊町	5名	15名	253	
	喜界島相談会	6月	喜界町	5名	20名	267	
	徳之島相談会	7月	徳之島町	1名	47名	0	
	沖永良部相談会	12月	和泊町	4名	15名	177	

研修事業	伊佐市予防接種講習会 (新型インフルエンザをどうとらえるか)	3月	伊佐市	3名	30名	0	0
	平成 22 年度伊佐市・湧水町療育検討会	5月	大口子ども発達支援センター	2名	45名	0	
	平成 22 年度さつま町保育連合会研修会	7月	さつま町	2名	23名	0	
	菱刈子育て支援センター講演会 (予防接種と感染症)	10月	伊佐市まごし館	1名	55名	0	

福祉活動 啓発事業	こねっと通信(春号/秋号)	3月 10月	鹿児島大学 病院小児科	3名	会員・寄 付者・他	83	345
	ホームページ作成及び運営 http://www.kodomo-iryo.org/	1月 ～ 12月	全国	10名	不特定 多数	262	

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施 日時	実施場所	従業 者 の 人 数	受益対 象者の 範囲及 び人数	支出額 (千円)
実施せず						

平成22年 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

平成22年 1月 1日から平成22年12月31日まで

特定非営利活動法人こども医療ネットワーク

科 目	金 額 (単位:円)		
(資金収支の部)			
【Ⅰ 経常収入の部】			
1. 会費・入金収入			
正会員個人収入 (3,000 × 88 人)	264,000		
賛助会員個人収入 (12,000 × 47 人)	564,000		
賛助会員団体収入 (120,000 × 9 人)	1,080,000		
患者会費 (1,000 × 2 人)	2,000		
会費・入金収入合計		1,910,000	
2. 事業収入			
寄付金収入	4,530,035		
事業収入合計		4,530,035	
3. 雑収入			
新聞原稿料 (6,000 × 20 回)	120,000		
FH利用料 (1,000 × 545 泊)	545,000		
冊子実費 (610 × 2 冊)	1,220		
冊子送料実費 (80 × 0 回)	0		
雑収入合計		666,220	
経常収入合計			7,106,255
【Ⅱ 経常支出の部】			
1. 事業費			
①患者の生活や治療のサポート事業	2,861,745		
②各種相談事業	983,280		
③研修事業	0		
④講演会、コンサート等、福祉活動の啓発に係る事業	345,027		
事業費合計		4,190,052	
2. 管理費			
雑給	531,689		
外注費	283,500		
福利厚生費	0		
荷造運賃	1,060		
旅費交通費	212,620		
通信費	33,020		
事務用消耗品費	12,481		
支払手数料	5,195		
租税公課	0		
雑費	0		
総会費用	114,920		
管理費合計		1,194,485	
経常支出合計			5,384,537
経常収支差額			1,721,718
【Ⅲ その他資金収入の部】			
1. 受取利息	472		
その他資金収入合計		472	472
【Ⅳ その他資金支出の部】			
その他資金支出合計	0		
その他資金支出合計		0	
当期収支差額			1,722,190
前期繰越収支差額			274,811
次期繰越収支差額			1,997,001

(報告式)

平成22年 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

平成22年12月31日現在

特定非営利活動法人こども医療ネットワーク

科 目	金 額 (単位:円)		
【Ⅰ 資産の部】			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	4,672		
預金	1,999,734		
仮払金	0		
流動資産合計		2,004,406	
2. 固定資産			
固定資産合計	0	0	
資産合計			2,004,406
【Ⅱ 負債の部】			
1. 流動負債			
短期借入金	0		
預り金(源泉所得税)	7,405		
流動負債合計		7,405	
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	
負債合計			7,405
【Ⅲ 正味財産の部】			
前期繰越正味財産	274,811		
当期正味財産減少額	1,722,190		
正味財産合計		1,997,001	
負債及び正味財産合計			2,004,406

平成22年 その他の事業会計収支計算書

平成22年 1月 1日から平成22年12月31日まで

特定非営利活動法人こども医療ネットワーク

科 目	金 額 (単位:円)		
(資金収支の部)			
【 I 経常収入の部】			
1. 会費・入会金収入			
会費・入会金収入合計		0	
2. 事業収入			
事業収入合計		0	
経常収入合計			0
【 II 経常支出の部】			
1. 事業費			
事業費合計		0	
2. 管理費			
管理費合計		0	
経常支出合計			0
経常収支差額			0
【 III その他資金収入の部】			
その他資金収入合計		0	
【 IV その他資金支出の部】			
1. その他資金支出合計		0	
当期収支差額			0
前期繰越収支差額			
次期繰越収支差額			0

(報告式)

平成22年 その他の事業に係る事業会計貸借対照表

平成22年12月31日現在

特定非営利活動法人こども医療ネットワーク

科 目	金 額 (単位:円)		
【Ⅰ 資産の部】			
1. 流動資産			
現金預金			
現金			
預金			
流動資産合計		0	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			0
【Ⅱ 負債の部】			
1. 流動負債			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
【Ⅲ 正味財産の部】			
前期繰越正味財産			
当期正味財産減少額			
正味財産合計		0	
負債及び正味財産合計			0